

平成 30 年度 第 1 回 理事会 議事録

開催日時：平成 30 年 5 月 27 日(日) 13 時 00 分～17 時 20 分

場所：東京医科歯科大学 3 号館 6 階 大学院講義室(東京都文京区湯島 1-5-45)

理事(構成数)：19 名(理事定数 10 名以上 20 名以内、定款第 11 条)

出席者数：理事 17 名、監事 1 名、委任状 1 名

出席理事：奥村伸生(理事長)、齋藤邦明、坂本秀生、山藤 賢、永瀬澄香、伊藤昭三、古閑公治、鈴木英明、田中恵理子、富永麻理、野島順三、松尾収二、松下 誠、松良尚子、眞鍋紀子、山口博之、横田浩充

欠席理事：坂口みどり(1 名書面評決)、小林隆志

出席監事：戸塚 実

欠席監事：池澤 剛

1. 理事長挨拶

2. 議事の経過および結果

理事長 奥村伸生が議長となり、定款第 21 条に規定する理事総数の過半数以上が出席し、所定の定足数に達したので、開会する旨を宣した。

3. 報告事項

1) 第 13 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

第 13 回学術大会長の山口博之氏より開催日、プログラム等の準備状況の報告があった。一般演題応募状況の報告があり、応募締切日とともに演題応募依頼の要請があった。

2) 第 14 回日本臨床検査学教育学会学術大会について

第 14 回学術大会長の古閑公治氏より開催日等について報告があった。
学会テーマ「支え合う・寄り添う」(仮)

3) 顕彰委員会委員について

理事長の指名により鈴木英明氏、横田浩充氏、伊藤昭三氏が委員になり、今年度顕彰をする予定である。

4) カリキュラム見直しについて

指定規則(カリキュラム)の見直しの状況について坂本秀生氏より報告があった。

平成 29 年度臨時総会時に説明後、それに対しての意見を 2 月中に 70 校の正会員校から戴いた。それをもとに 3 月 22 日に全正会員校へ第 2 案を送り、再度意見を戴いた内容について報告があった。第 1 案と第 2 案の違いは、単位数について第 1 案は 100 もしくは 102 単位であったが、第 2 案ではご意見を参考に 98 単位にした。また臨地実習について第 1 案は事細かに内容を示したが、正会員校から時期尚早という意見がほとんどであったため、第 2 案では臨地実習の内容まで入れなかった。国家試験受験に対しての承認校の授業単位について、第 2 案では指定校と同じ単位数の内容を明確に記載した。その第 2 案に対しての各正会員校からの意見を集計した内容について報告があった。

5) 各種委員会報告

- (1) 将来問題検討委員会活動(2017年12月～2019年5月)案について山口博之委員長より報告があった。
- (2) 臨床検査学教育協議会 大学・大学院教育部会 活動方針(案)について松尾収二部会長より報告があった。
- (3) 平成30年度日本臨床検査学教育協議会模擬試験作成について永瀬澄香副理事長、富永麻理委員長から報告があった。
- (4) 調査研究委員会報告について古閑委員長より下記の内容の報告があった。
 - ①平成29年度 臨地実習調査結果報告
 - ②第64回臨床検査技師国家試験会場環境等(九州地区)についてのアンケート調査結果
- (5) 研修委員会報告について
第13回日本臨床検査学会学術大会における研修内容について鈴木英明委員長より報告があった。
- (6) 地区部会委員会報告
北海道・東北部会、近畿・中国・四国部会、九州・沖縄部会について田中恵理子委員長より報告があった。
- (7) 学術委員会報告
科目分科会の会長・副会長の2018年度版について横田浩充委員長より報告があった。

6) その他

- (1) 国家試験問題検討委員会報告
第64回臨床検査技師国家試験問題の検討について伊藤昭三事務局長代行より報告があった。
- (2) 日臨技の「検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」平成31年度終了について奥村伸生理事長より報告があった。
- (3) 「臨床検査教育における臨床生理検査に関するアンケートについてのお願い」について奥村伸生理事長より報告があった。

4. 審議事項

- 1) 第一号議案 平成29年度事業経過報告について
伊藤事務局長代行より説明があり、平成29年度事業経過報告案として全員一致で承認された。
- 2) 第二号議案 平成29年度決算報告について
斎藤邦明会計担当副理事長より説明があり、平成29年度決算報告案として全員一致で承認された。
- 3) 第三号議案 平成29年度監査報告について
戸塚実監事から監査報告があり適切に運営されているとの報告があった。平成29年度監査報告案として全員一致で承認された。
- 4) 第四号議案 平成30年度事業計画案
奥村伸生理事長より説明があり、平成30年度事業計画案として全員一致で承認された。
- 5) 第五号議案 平成30年度予算案について
斎藤邦明会計担当副理事長より説明があった。平成30年度予算案として全員一致で承認された。
- 6) 第六号議案 役員の解任について
小林隆志常務理事の解任について奥村理事長より説明があり、理事会として全員一致で承認された。
- 7) 第七号議案 役員選考委員会委員の選出について

2019・2020 年度役員選考委員を役員選考委員会内規第 3 条により奥村伸生理事長から推薦があり、理事会で審議し役員選考委員案として承認された。

8) 第八号議案 退会・新規加入会員について

(1) 京都橘大学健康科学部臨床検査学科から正会員入会申請書が提出され、定款第 6 条により審議し承認された。

(2) 熊本大学医学部保健学科検査技術科学専攻から脱退申請があり、審議し承認された。

9) 第九号議案 事務所の設置と担当者の雇用について

本事務所の設置と事務担当者雇用、運営費の捻出について奥村伸生理事長より説明があり、委託案が承認された。

10) 第十号議案 学会運営委員会からの提案(学術理事会・学術総会の開催について)

松下誠委員長より学会運営委員会、学術評議員会の会則の作成する提案があり、今後検討することになった。

学術総会、学術理事会、学術評議員会について運営課題が出され、今後検討することになった。

11) 第十一号議案

第 15 回臨床検査学教育学会学術大会担当地区について継続審議になった。

以上 議事終了し議長によりその旨を告げられ散会した。

本議事録について議事録署名人において、次に記名押印する。

平成 30 年 6 月 27 日

議長(理事長) 奥村 伸生 印

.....

平成30年度 第13回 定時総会 議事録

開催日時：平成30年5月28日(月) 13時～17時20分

場 所：東京医科歯科大学 1号館9階 特別講堂(東京都文京区湯島1-5-45)

参加会員校数：80校

委任状参加校数：5校

参加人数：100名

賛助会員数：1施設

1. 開会の辞(理事長挨拶)

2. 報告事項

1) 第13回日本臨床検査学教育学会学術大会について

第13回学術大会長の山口博之氏より開催日、プログラム等の準備状況の報告があった。一般演題応募状況の報告があり、応募締切日とともに演題応募依頼の要請があった。

2) 第14回日本臨床検査学教育学会学術大会について

第14回学術大会長の古閑公治氏より開催日等について報告があった。

学会テーマ「支え合う・寄り添う」(仮)

3) 退会について

熊本大学医学部保健学科検査技術学専攻から退会の申請があり、昨日の理事会で承認された。

4) 新規会員加入について

京都橘大学健康科学部臨床検査学科(定員80名)より入会の申請があり、昨日の理事会で承認された。

5) 事務所の設置と担当者の雇用について

本協議会事務は現在、奥村理事長、理事の他、会計を斎藤副理事長の施設で、印刷を外部委託で業務を行っているが、事務局を設けてそこに一括で業務を委託したい。

設置案としてまだ正式には話し合いはしていないが、公益社団法人日本臨床検査同学院に委託し、委託業務内容との関係で相互の年間契約に基づいて行いたい。事務局委託費の内、人件費250～300万円、人件費以外は別途実績に基づき算定するが、次回の理事会に費用の根拠を示したい。運営する予算は理事長私案であるが、現在正会員の会費を2万円の値上げにより正会員校が80数校あるため160～170万円を賄える。今後臨時総会の審議事項に提出予定であるので、その際にご理解とご協力をお願いしたいとの報告があった。

6) 各種委員会報告

(1) 将来問題検討委員会活動(2017年12月～2019年5月)案について山口博之委員長より報告があった。

(2) 臨床検査学教育協議会 大学・大学院教育部会 活動方針(案)について松尾収二部会長より報告があった。

(3) 平成30年度日本臨床検査学教育協議会模擬試験作成について永瀬澄香副理事長、富永麻理委員長から報告があった。

(4) 調査研究委員会報告について古閑委員長より下記の内容の報告があった。

①平成 29 年度 臨地実習調査結果報告

②第 64 回臨床検査技師国家試験会場環境等(九州地区)についてのアンケート調査結果

(5)学術委員会報告

科目分科会の会長・副会長の 2018 年度版について横田浩充委員長より報告があった。

(6)短期大学・専門学校部会報告

本日の午前に部会を開いたことについて松良尚子部会長、山藤賢副理事長より報告があった。

3. 議長選出および議事録署名人選出

議長 鈴木英明(北里大学保健衛生専門学院)

議事録署名人 松良尚子(大阪医療技術学園専門学校)

眞鍋紀子(香川県立保健医療大学)

4. 議案審議

1)第一号議案 平成 29 年度事業経過報告について

伊藤昭三事務局長代行より説明があり、平成 29 年度事業経過報告として全員一致で承認された。

2)第二号議案 平成 29 年度決算報告について

斎藤邦明会計担当副理事長より説明があり、平成 29 年度決算報告として全員一致で承認された。

3)第三号議案 平成 29 年度監査報告について

戸塚実監事から監査報告があり適切に運営されているとの報告があった。平成 29 年度監査報告として全員一致で承認された。

4)第四号議案 平成 30 年度事業計画案

伊藤昭三事務局代行より説明があり、平成 30 年度事業計画として全員一致で承認された。

5)第五号議案 平成 30 年度予算案について

斎藤邦明会計担当副理事長より説明があった。平成 30 年度予算として全員一致で承認された。

6)第六号議案 役員の解任について

小林隆志常務理事の解任について奥村伸生理事長より説明があり、総会として全員一致で承認された。

7)第七号議案 役員選考委員会委員の選出について

2019・2020 年度役員選考委員を役員選考委員会内規第 3 条により奥村伸生理事長から推薦があり、理事会で審議し役員選考委員として総会で承認された。

8)第八号議案 臨床検査技師国家試験の正答率調査について

京都保健衛生専門学校の小澤優氏より、担当校として協議会の事業の一環として当校で作業してきたが、担当者の退職に伴い作業が出来なく平成 29 年度まで行い、今後について協議会で一度検討して頂きたいとお伝えしてあった内容であるが、理事会でどのように進んでいるのか教えて欲しいとの問い合わせがあった。奥村伸生理事長より一連の会計問題の作業で、正答率調査についての検討の引き継ぎがされていなかったもので、早急に続けていくかどうか次回の国家試験までに検討していきたいと回答した。

以上議事終了し議長によりその旨を告げられ散会した。

5. 特別講演

東京大学大学院医学系研究科教授 矢富裕先生

6. 指定規則(履修単位と内容)変更についての意見交換会

7. 文部科学省・厚生労働省からの指導・助言

文部科学省 高等教育局医学教育課 医療技術係長 平尾英里 先生

厚生労働省 医政局医事課 医事専門官 松田芳和 先生

医事係長 井上裕介 先生

8. 閉会の辞(理事長挨拶)

本議事録について議事録署名人において、次に記名押印する。

平成30年6月27日

議 長 鈴木 英明 印

議事録署名人 松良 尚子 印

議事録署名人 眞鍋 紀子 印